

ふるさと財団「公民共創(LIP)イノベーションエキスパート」情報

1. 基本情報					
組織名・所属	株式会社チェンジ New-IT事業部				
役職	副事業部長				
氏名	尾形正則	ふりがな	おがたまさのり	生年月日	昭和51年10月2日
備考					
2. 経歴・取組内容、取組分野等					
主な経歴・受賞歴	2011年に株式会社チェンジに入社し、大手ゼネコン、消費財メーカー、運輸業、金融機関などの顧客に対し、スマートデバイス(スマホやタブレット)を活用した生産性の向上や業務負荷の削減、QOW(Quality Of Work:造語)など、DXの実現に向けたコンサルティングやシステム・アプリケーション開発のプロジェクトマネジメントを歴任。2020年より地方創生や地域活性をテーマにした活動を始め、行政だけでなく地域住民と一体になったプロジェクトの立ち上げや運営などに関わっている。また地域のデジタル活用を促進するために「一般社団法人まるごとデジタル」の設立に関わり、現在は当法人の理事を務める。				
実績等 主な取組内容	地方創生や地域活性分野では、2021年より、高知県日高村(人口約4,800人)とKDDI株式会社とチェンジは包括的連携協定のもと、村内でのスマホ普及率100%を実現することで、住民サービスの向上、生活の質向上を目指す取り組みを開始。2024年度の事業終了までに、当時60%後半だったスマホ普及率は92%まで向上し、スマホを活用して生活することが日高村に住む高齢者の日常の風景に。 日高村での活動以外では、地域内で経済を循環させるための地域通貨の活用や、自助・共助・公助の再構築を目的とした取組などにも関与。				
専門分野	DX、デジタル活用、新規事業開発				
3. ふるさと財団での実績					
公民共創事業等	日高村の活動をベースに、2023年度、2024年度における「地域イノベーション連携モデル事業」に採択され、令和5年度のモデル事業では、日高村まるごとデジタル化事業の横展開を図る「デジタルデバйд解消・DX 推進の自治体横断スキーム」の検討と「みらくる」プロジェクトの発展モデルを実施。令和6年度事業では、デジタル地域通貨プロジェクト組成事業および社会課題解決に向けた実験的コミュニティの形成事業を実施。 公民共創アドバイザー。				
その他					
4. 関連ホームページ					
名称	アドレス				
一般社団法人まるごとデジタル	https://maru-digi.org/				
令和5年度地域イノベーション連携モデル事業報告書	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2023/07/8d25c0f46fd10b95c4d8e54fc42d0270.pdf				
令和6年度地域イノベーション連携モデル事業報告書	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2023/07/bf493f45862555667eea7c0b90a4d5e7.pdf				